

構成	学習のゴール	項目	設問No. 設問	選択肢			
マインド・スタンス	社会変化の中で新たな価値を生み出すために必要なマインド・スタンスを知り、自身の行動を振り返ることができる	変化への適応	1	新しい技術に関する書籍・新聞記事・ニュースなどを積極的に読んでいる	1. 当てはまらない 2. あまり当てはまらない 3. 少し当てはまる 4. 当てはまる (以下、標準選択肢)		
			2	任意参加の研修にも積極的に参加している	標準選択肢		
		コラボレーション	3	他の自治体の職員とも積極的にコミュニケーションを取っている	標準選択肢		
			4	民間の人とも積極的にコミュニケーションを取っている	標準選択肢		
		顧客・ユーザーへの共感	5	自分と異なる専門性や経験を持った人の意見を歓迎する	標準選択肢		
			6	住民を対象としたアンケート調査やヒアリング等で住民のニーズを把握しようとしている	標準選択肢		
		常識にとらわれない発想	7	庁内の職員もユーザー（サービスの受け手）とみなして業務改善に取り組んでいる	標準選択肢		
			8	業務において改善できる点がないか常に考えている	標準選択肢		
		反復的なアプローチ	9	業務改善のため業務のやり方を従来と違う方法に変えることにも取り組める	標準選択肢		
			10	先行きが見えない業務でも、まずはやってみて、試行錯誤を繰り返すようにしている	標準選択肢		
		柔軟な意思決定	11	他の人からのフィードバックを受け取って自分の行動や担当業務を見直している	標準選択肢		
			12	当初立てた計画通り進めるのではなく、状況に応じて軌道修正を行っている	標準選択肢		
		事実に基づく判断	13	自分の判断が間違っていたことが分かった時にはすぐ訂正する	標準選択肢		
			14	前例のない業務を担当することになっても、自分なりの仮説を立てて進めようとしている	標準選択肢		
		Why (DXの背景)	人々が重視する価値や社会・経済の環境がどのように変化しているか知っており、DXの重要性を理解している	社会の変化	15	現状を正確に把握するためにできるだけ数値を見て判断するようにしている	標準選択肢
					16	自分の経験や勘が間違っている可能性を常に考えている	標準選択肢
What (DXで活用されるデータ・技術)	DX推進の手段としてのデータやデジタル技術に関する最新の情報を知ったうえで、その発展の背景への知識を深めることができる	顧客価値の変化	17	「DX」とは何か自分の言葉で説明できる	標準選択肢		
			18	「SDGs」とは何か自分の言葉で説明できる	標準選択肢		
		競争環境の変化	19	電子決済 (PayPay, LinePayなど) を使っている	標準選択肢		
			20	eコマース (Amazon, 楽天市場など) を使っている	標準選択肢		
		社会におけるデータ	21	住民側の立場で、オンラインでの行政手続き・申請を使っている	標準選択肢		
			22	テレワーク制度を利用している	標準選択肢		
		データを読む・説明する	23	会議資料は極力ペーパーレスで済ますよう努めている	標準選択肢		
			24	「ビッグデータ」とは何か自分の言葉で説明できる	標準選択肢		
		データを扱う	25	「オープンデータ」とは何か自分の言葉で説明できる	標準選択肢		
			26	「情報」と「データ」の違いを自分の言葉で説明できる	標準選択肢		
		データによって判断する	27	「相関関係」と「因果関係」の違いを自分の言葉で説明できる	標準選択肢		
			28	Excelを使ってグラフの作成ができる	標準選択肢		
		AI	29	Excel関数を使った集計・分析ができる	標準選択肢		
			30	Excelのピボットテーブルを使った集計・分析ができる	標準選択肢		
		クラウド	31	csv (カンマ区切りテキスト) ファイルを扱うことができる	標準選択肢		
			32	データを分析するための仮説の構築ができる	標準選択肢		
		ハードウェア・ソフト	33	データ分析結果に基づく判断・意思決定ができる	標準選択肢		
			34	データを用いた客観的な指標による評価ができる	標準選択肢		
		ネットワーク	35	対話型AIチャットサービス (ChatGPT, Microsoft Copilot等) を使っている	標準選択肢		
			36	AI画像生成サービス (Adobe Firefly, Image creator等) を使っている	標準選択肢		
		クラウド	37	AI-OCRサービス (申請書等の画像データをテキストデータに変換するサービス) を使っている	標準選択肢		
38	「オンプレミス」と「クラウド」の違いを自分の言葉で説明できる		標準選択肢				
ハードウェア・ソフト	39	クラウドを使うメリットとデメリットを正しく理解している	標準選択肢				
	40	「OS (オペレーティングシステム)」とは何か自分の言葉で説明できる	標準選択肢				
ネットワーク	41	「OSS (オープンソース・ソフトウェア)」を使うメリットとデメリットを正しく理解している	標準選択肢				
	42	「LGWAN」とは何か自分の言葉で説明できる	標準選択肢				
How (データ・技術の利活用)	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	ツール利用	43	「VPN」とは何か自分の言葉で説明できる	標準選択肢		
			44	デジタル技術の活用が住民にとって役に立った事例を知っている	標準選択肢		
セキュリティ	45	デジタル技術の活用が庁内の職員にとって役に立った事例を知っている	標準選択肢				
	46	タッチタイピングによる文章入力を困難なくできる	標準選択肢				
モラル	47	Word (もしくは類似の文書作成ツール) を使った文書作成ができる	標準選択肢				
	48	Power Point (もしくは類似のスライド資料作成ツール) を使ったプレゼン資料作成ができる	標準選択肢				
コンプライアンス	49	Webフォームツール (LoGoフォーム, Googleフォーム等) を使ったフォーム作成ができる	標準選択肢				
	50	オンライン会議ツールを使ってオンライン会議に参加できる	標準選択肢				
独自質問	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	モラル	51	資料を紙ではなくタブレットやPCで閲覧する形でも特段支障はない	標準選択肢		
			52	セキュリティポリシーの内容を理解している	標準選択肢		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	53	個人アカウントを保有している端末やサービスにおいて、IDとパスワードは他人から見えない場所で安全に管理している	標準選択肢		
			54	インターネットで検索をした時に、不正確な情報や悪意のある情報を見分ける方法を知っている	標準選択肢		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	55	想定と違う結果が出たとしても、データは隠さず報告する	標準選択肢		
			56	個人情報に該当する情報とそうでない情報を見分けられる	標準選択肢		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	57	他人の画像や文章を転載する際、著作権法上認められる「引用」の条件・ルールを理解した使用を行っている	標準選択肢		
			58	今の自分にはリスキリング (新しい知識やスキルを学ぶこと) が必要だと感じていますか?	1. 必要だと思う 2. 不要だと思う		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	59	今の自分に必要な知識やスキルを学ぶための時間を確保できていますか?	1. 確保できている 2. 確保できていない		
			60	今後どのような知識やスキルを習得したいですか?	自由記載		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	61	IPAが実施する情報処理技術者の資格を持っていれば選択してください	ITパスポート 情報セキュリティマネジメント 基本情報処理技術者 その他 ()		
			62	所属している部署でDXを推進するために、どのようなスキルを持った人材が必要と感じますか?	自由記載		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	63	DXの推進に関するご意見・ご質問などがあれば自由にご入力ください。	自由記載		
			64	ご所属の自治体名	固定値		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	65	ご所属の部門	総務・企画・防災 住民・生活・環境 教育・文化・スポーツ 保健・福祉・医療 土木・都市・インフラ 産業・観光		
			66	ご所属の部・課名	消防 選択式		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	67	職種	事務職 技術職 専門職 その他		
			68	職位	部長級以上 課長級 副課長級 主務班長・班長級 班長級未満		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	69	採用形態	新卒採用 中途採用 その他		
			70	年代	10代以下 20代 30代 40代 50代 60代以上		
回答者属性	データ・デジタル技術の活用事例を理解し、その実現のための基本的なツールの利用方法を身につけたうえで、留意点などを踏まえて実際に業務で利用できる	コンプライアンス	71	性別	男性 女性 回答しない		